

暑い 熱い 戦後・被爆80年目の夏

今年もまた猛暑の夏を迎えています。そんな中でもこどもたちは、プールあそび・水あそび、野菜作り・クッキングなど、元気いっぱい過ごしています。

参議院選挙が終わり、国政をめぐる新しい政治状況が生まれました。その一方で、排外主義をあり、平和をおびやかすような動きも起こってきています。

戦後・被爆80年目の夏、こどもたちが平和で豊かに育っていける環境を守っていくために、私たちに何ができるか、何をしなければならないか、一緒に考えていきたいと思います。

(社会福祉法人西淀川福祉会 理事長 門谷充男)



各園所のように

平和の中で保育がしたい！

暑すぎて、園庭であそべない！ プールも短時間で…だけど、朝早い時間なら、こどもたちは園庭の木に飛んでくる「せみ」を追いかけたり、地面にかくれている「まるむし」を探したりして楽しんでいます。

今年の「七夕」の願い事には、幼児クラスは「いっぱいプールにはいれますように！」、乳児クラスも「元気に水あそびができますように！」です。けれど毎年、気温が上がり続ける「地球温暖化」が心配です。

今、世界中で起こっている紛争や戦争も「温暖化」の大きな要因です。私たち保育者の願いは、安心、安全な環境の中で子育てがしたい、平和の中で保育がしたい、です。

(よどっこ保育園園長・高橋真澄)

プール・水あそびが始まった!!

6月からプールあそび・水あそびがはじまりました。

乳児クラスはベランダや園庭でシートに水を流して腹ばいの姿勢になったり、スライダーにしたり、水の感触を楽しんでいます。噴水で水を浴びてはお友だちと笑いあい、水あそびがはじめてのお友だちもすぐに水あそびが楽しい活動になりました。

5歳児クラスはプールが設置されるとはりきってプール掃除をしてくれました。大きなプールでは浮かんだり潜ったり、ライフジャケットを着けて流れを楽しんでいます。

暑さ指数を気にしながらの活動になるため、水あそびの時間が短くなることや中止になることも予想されますが、室内遊具で体を動かしたり、氷や片栗粉、スライムなどの感触あそびをたっぷり楽しみたいと思います！

(みどり保育園園長・藤本恵美子)

こどもたちも野菜も生き物も

命を育て!

暑い、暑い夏が早々にやってきました。

5月に植えた野菜たちの生育も早く、いっぱいの野菜が収穫できています。給食室の先生から「こんなメニューもあるよ」とアドバイスをもらい、クッキングを楽しんでいます。「あげは」の青虫はさなぎになったのにたまたま雨降りだったこともあり、大空にはばたく前に死んでしまい、「なんでかな」と子どもたちと考えあういい機会になりました。青虫の飼育は再度挑戦中。毎日、大きくなったかなと覗き込んでいます。小さな生き物も野菜も、毎日お世話して命を育てていくことを、こどもたちと一緒に保育士も気づいたり、学んだりしています。

所庭へのプールの設置が終わりました。遮光ネットも張り、簡易ミストも用意して暑さ対策をしました。いよいよ本格的な夏。プールや水あそびを満喫したいなと思っています。

(佃保育所所長・永谷孝代)

養成校まわりの中で、保育希望の学生減で存続の危機という学校も。安心して保育士が希望できる抜本的な処遇改善が求められます。(K)